



あすなろ通信

2月
2026年
2月号
February



今年度のゴールが近づいてきました。
同時に春も近づいています。一日一日を大切に過ごしましょう。

今月の行事

がんばれ
受験生!



活動の様子



【外国語活動・美術活動・食育・遠足(科学博物館)】

* 2日(月)～18日(水)

保護者懇談会

3日(火) 外国語活動

9日(月) カウンセリング

13日(金) 美術活動



26日(木) 遠足(科学博物館)

27日(金) 食育

* 19日(木)～3/11日(水)

小中担任連絡会

【美術作品】



※あすなろの活動終了は、中3は3/13(金)、小6は3/19(木)、その他の学年は3/24(火)です。



【室長コラム】

立春を過ぎ、春が確実に近づいていることを感じます。こうした季節の変化の中で、「あすなろ教室」の子どもたちは、それぞれのゴールに向かって一歩ずつ歩みを進めています。

「あすなろ教室」の子どもたちは、最初は様々な理由から、思うようにはがんばることができなくなってしまっていた子どもたちです。家から出られるようにはなっても、まだまだエネルギーが不足しており、前を向いて進むことが難しい状態でした。エンジンは立派でも、ガソリンが切れてしまった車のようなものです。そんな状態の子どもに「がんばれ!」と声をかけても動けるはずがありません。無理に動かそうとすれば、エンジン、つまり子どもの心が壊れてしまいます。

学校で立ち止まり、家で休み、少しずつエネルギーをため、勇気を出して「あすなろ教室」に来れるようになったところが、子どもたちのスタートでした。

その子どもたちが今では、自分の新しい道を切り開くために、少しずつがんばれるようになってきています。「あすなろ教室」はエネルギーを充電する場所になったのでしょうか。私たちが目指したのは、安心してがんばろうと思える環境づくりです。そのためにまず大切なのは、がんばれない時でも安心していられる場所であること。充電が切れた状態で無理に動かさないこと。そして、エネルギーが少し溜まったら、次は「失敗できる場所」であることです。失敗しても責めない。やり直してもいいし、別のことに挑戦し直してもいい。だからこそ、思い切って挑戦できます。こうした環境の中で、子どもたちは少しずつ「安心してがんばる力」を取り戻しているように思います。

私たちと共に歩んできた子どもたちは、もうすぐここから飛び立ちます。その時まで、さらにエネルギーを蓄えられるよう私たちは安心と温かい心を言葉と行動で届け続けます。そして、旅立ちの瞬間には、大きな声で「がんばれ!」と背中を押し、笑顔で送り出します。



「あすなろ教室」

TEL 0897-37-7474

FAX 0897-32-6822

e-mail asunaro@city.niihama.lg.jp

